

平成26年5月26日（月）

沖縄振興開発金融公庫

宮古島市
多良間村
沖縄振興開発金融公庫

宮古島市・多良間村と沖縄公庫が助言業務協定を締結

○沖縄公庫との連携により宮古地域の振興を強力に推進

「沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）」などでは、離島を含めた沖縄県内各地域の特色を生かした地域経済の活性化、雇用創出、交流人口増大に向けた取組が示されています。

これらを踏まえ、宮古島市（市長：下地敏彦）及び多良間村（村長：伊良皆光夫）と沖縄振興開発金融公庫（理事長：譜久山當則、略称「沖縄公庫」）は、本日（平成26年5月26日）、「宮古地域の振興に係る助言業務に関する協定書」を締結しました。

本協定の目的は、宮古島市及び多良間村が実施する地域振興プロジェクトに対し、沖縄公庫の専担部署（融資第一部 地域振興班）が構想・企画段階から助言することを目的としております。

宮古島市においては「大型公共施設の整備」や「下地島空港と周辺残地の利活用」、多良間村においては「航空路線整備」などの重要な事案を控えております。

また、「エコアイランド構想と地場産業との連携推進」、「農林水産業・観光産業の振興策の展開」などの様々な構想を掲げています。

宮古島市及び多良間村は、これらの地域振興への取組に際し、沖縄公庫に蓄積された金融ノウハウを活用することが有効であるとの判断から沖縄公庫と助言業務協定の締結に至っております。

○沖縄公庫は地域経済の発展、活性化を引き続き支援

沖縄公庫は、これまでも離島地域の振興、交通運輸基盤整備、基地跡地利用などの地域振興プロジェクトに関して構想段階から調査及び関係先への情報提供に努め、その実現に積極的に取り組んでおります。

今回の宮古地域における助言業務に関する協定の締結は、平成19年5月に北谷町、平成23年10月に八重山地域3市町（石垣市、竹富町及び与那国町）と締結した助言業務協定に続くものです。助言業務協定の締結を契機として、北谷町では駐留軍用地跡地開発等の促進、八重山地域では新石垣空港に関連した経済振興策の策定を支援しており、今後、宮古地域においても同様の効果が期待されます。

以上

<お問い合わせ先>

沖縄公庫	融資第一部 地域振興班	担当：田本	098-941-1787
宮古島市	企画政策部 企画調整課	担当：友利	0980-72-4878
多良間村	総務財政課	担当：池城	0980-79-2011